

大学・高専機能強化支援事業
(高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援)【支援2 高専】
事業概要

令和5年7月時点

選定年度	令和5年度	学校コード	G104110101041
高等専門学校名	仙台高等専門学校	設置区分	国立
学校種	高等専門学校	都道府県	宮城県

1. 事業概要

デジタル分野とものづくりを融合させた、即戦力となる若い高度情報専門人材を育成し早期に輩出するため、入学定員30名、収容定員150名からなる「情報と創造コース」を令和7年度に開設予定である。仙台駅前に新コース教育研究中核拠点「高度情報専門人材育成センター」を設置して、実務経験豊富な教員や企業講師のもと、企業、自治体、地域等で生じている最先端事象を現場で繰り返し学ぶ回遊型教育を特色とした体系的なカリキュラムを展開し、主体性・実践力強化とともに情報・AI・DXを活用して現場の課題を発見し解決する能力を身につける。次世代を担う人材発掘育成活動についても、連携協定や企業協会の枠組みを活用して小中高の学校、自治体、地域、企業と積極的に取組み、入学定員30名のうち10名を特別選抜枠として優秀人材を獲得する。賛同企業や企業協会との連携による教育・研究を推進するとともに、資金提供による持続的な運営を行う。

2. 基本情報

高等専門学校全体の収容定員数等の変化（予定）

		学科
高等専門学校全体の情報系組織の収容定員	増員前	600
	増員後	750
	増分	150
高等専門学校の全組織の収容定員	増員前	1,400
	増員後	1,400
	増分	0
情報系収容定員の占める割合	増員前	42.9%
	増員後	53.6%
	増分	10.7%

※正規課程の人数。専攻科の人数を含めない。

※令和5年5月1日時点

改組・増員前の組織情報

組織名		入学定員	収容定員	改組時期・内容
情報系				
	計	0	0	
情報系以外	総合工学科Ⅱ類（ロボティクスコース、マテリアル環境コース、機械・エネルギーコース）	120	600	
	計	120	600	

※情報系組織の改組・増員に関わる組織のみを記入。コース等で実施の場合はコース等单位で記入。

改組・増員後の組織情報（予定）

組織名		入学定員	収容定員	改組時期・内容	学位分野	所在地
情報系	総合工学科Ⅱ類 情報と創造コース	30	150	R7設置（コース）	工学関係	宮城県名取市
	計	30	150			
	改組前との差	30	150			
情報系以外	総合工学科Ⅱ類（電気電子コース、マテリアルコース、機械システムコース）	90	450	R7減員（コース名称変更）		
	計	90	450			
	改組前との差	-30	-150			



<基本情報>

改組内容：学科・コース等の設置・増員
 情報系組織名：情報と創造コース
 情報系組織の入学定員：【R7新設】改組後30名
 所在地：宮城県名取市

仙台高専 情報系新コース拡充 「情報と創造 コース」

～デジタル分野とものづくりを融合させた、即戦力となる若い高度情報専門人材の育成・早期輩出～

育てる人材像 (キーワード：情報・AI・DX, ものづくり, 現場, 課題発見解決, 自主性, マネジメント, キャリアデザイン, 社会実装)

- 1) 情報・AI・DXの知識・スキルをものづくりと融合し、現場の課題発見解決のために応用・展開できる人物
- 2) 社会状況や変化を把握しつつ自己のアイデンティティを確立し決定・行動できる人物

- 1) 仙台高専全体及び既存の情報系3コースの収容定員数は変えずに、**新たな情報系コースを拡充設置**
- 2) デジタル分野とものづくりを融合させた**即戦力人材の育成と早期輩出**
- 3) 特命教員・企業講師による**現場での最先端内容授業**と実務経験豊富な情報系教員(既存/新規雇用)による授業
- 4) **特別選抜枠入学**による優秀人材獲得
- 5) 仙台駅前にも新コース中核拠点「高度情報専門人材育成センター」設置
 - 繰り返し回遊による実践力強化、現場の課題発見・解決
 - 企業、自治体、地域、他高専、大学との連携
 - 学生のスタートアップ支援
- 6) 女子学生確保：
 - 文理融合カリキュラム、女子生徒・保護者への説明会**
 - 社会人学生確保：
 - リスクリング、マイクロクレデンシャル、オープンバッジ証明
 - 留学生確保：
 - モンゴル高専、タイ高専との連携**
 - 賛同企業との課題発見解決型インターンシップ、就職**
- 7) 東北地区の産業構造転換、高度情報専門人材定着、地域企業スキルアップ、地域内起業にも大きく貢献

若い高度情報専門人材 社会へ早期輩出

自動車, ロボティクス, 建設, 半導体, 航空宇宙, IT農業 など

「情報と創造コース」30名/学年
情報・DX・AI × ものづくり

情報・AI・数理データサイエンス
 データマネジメント・DX
 回遊型教育
 →主体的活動、課題発見・解決
 →PBL、インターンシップ、卒業研究
 国立高専教育国際標準 (KIS)
 品質管理・知財・ビジネス・経営
 分野横断した専門科目授業 受講
 知識・スキルを複合融合化する基盤醸成

企業等現場での最先端内容授業

持続的な運営 資金提供

賛同企業・企業協力会と連携
 協働教育・研究

新コース30名中
10名を「特別選抜枠」で優秀人材獲得
早期から専門教育実施

☆次世代を担う人材育成活動

小学校・中学校 連携協定を活用した
 高等学校・地域 サークル・イベント活動
 自治体・企業 出前授業、研究紹介
 女子生徒・保護者への説明会

※ JST ジュニアドクター育成塾 (H29～R3)で培ったノウハウを活用し実践
 ※ 小・中・高 教員のスキルアップ研修も実施

現場で学ぶ回遊型教育



仙台駅前に新コースの中核拠点となる「高度情報専門人材育成センター」設置
 企業、自治体、地域に学生が移動・回遊
 - 現場の最先端事象を学ぶ
 - 実際のものづくり現場で生じている課題を情報・AI・DXを活用して発見・解決
 主体性・実践力・課題発見解決力 養成
仙台高専が社会・日本をけん引する